



No. **88**

発行者 沼津市商工会
 会長 大村保二
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



原・浮島 ふるさと夏まつり(8/6)
 オープニングセレモニー 鈴木実行委員長 挨拶



戸田港まつり(7/23)
 海上花火大会

浮島沼の自然は氷河期からの贈り物



NPO法人 浮島沼自然里
 つくりの会 鈴木昌宙

浮島沼には、稲作のサイタルに合わせて、多くの貴重な植物が生育していました。全国でも5県しか確認されていない「サワトラノオ」「ヒキノカサ」など絶滅が心配されているものもあります。しかし、廃土で埋め立てられたり、圃場整備が進められていて、その生育場所を減らし続けています。そこで浮島沼の自然に関心のある人たちが集まって「浮島沼自然・里づくりの会」を結成して、保護活動を始めました。

貴重植物を埋め立て地から助け出し、庭で育て、その植物の性質、増殖の方法を学びました。アクアプラザの遊水池に移植も進めてきました。

しかしここは伊豆縦貫道のジャンクションの予定地で、植物たちの終の棲家ではありません。

氷河期の遺存植物といわれるミツガシワやミズバショウが原の帯笑園に残されています。これらをもらい受けてアクアプラザに移植しました。また浮島産サクラソウは狩野川西部浄化センター遊水池に移植し、昨年から鑑賞会を開くまでになりました。

野鳥の観察にも貴重な浮島沼です。特にツバメのねぐらは、日本で5本の指に入るといわれる貴重な場所です。時代に合わせた圃場整備は必要です。そこで思い切った増え続ける耕作放棄地を20〜30ヘクタールまとめ、沼地として残し、野鳥や魚、貴重な植物たちの棲家として、自然公園にする夢を膨らませています。



絶滅危惧種の
 サワトラノオ

栃木県小山市道の駅 「思川」視察研修

7月27日(水)、沼津市商工会「原・浮島地区道の駅プロジェクト」の1つとして、昨年の長野県小布施町に続き、栃木県小山市にある道の駅「思川」の視察研修を行いました。

午前中は、道の駅思川の支配人である高山正勝氏より、思川の概要等について説明を受けました。道の駅思川は、平成18年4月に開業。「(株)小山ブランド思川」という第3セクターによる指定管理者方式で運営されており、小山市・農業協同組合・商工会議所・小山市内三商工会・市内金融機関・出店者からの出資で成り立っています。また、役員は取締役5名と監査役2名の計7名で、その全員が無報酬とのことでした。第3セクターのため、社長は小山市長が就任しており役員は名誉職となっています。

事業内容は、農産物及び物産品の販売、レストラン・飲食店の運営管理、コミュニケーション施設の貸出、国交省整備ト



研修の様子(道の駅思川にて)

イレの管理受託等を行っています。中でもコミュニケーション施設の出荷は年間1800件ほどの需要があり、各種団体の利用が多い土日は抽選になります。国交省整備のトイレには非常用電源設備があり、24時間の対応が可能。防災倉庫も国交省が設置しています。

農産物販売について、出荷者は125名ほどで、出荷者条件は小山市内在住者であり、小山市内で取れた物であれば出荷物に制限はありません。値段も自分たちで決め、基本は「スーパーよりも10円安く」しているとのことでした。

視察参加者からの質問も多く、大変りのある充実した研修となりました。

毎年8月第1土曜日に第39回原・浮島ふるさと夏まつりが開催された。このお祭りは、旧原町商工会が商工祭の花火大会と出店イベントでスタートした。最近では、原と浮島のコミュニティや自治会が全面的に協力し、大きな地域一大イベントとなった。

予算状況は、企業協賛金が361万円、自治会、コミュニティ負担金が183万円、住民寄付金が3万円、合計547万円である。限られた予算の中で、出店者からも出店料を抛出してもらい、イベント出演者へも最低限のお礼でお願いしている。テントやステージ等の設営関係もできる限り業者に委託するのではなく、自前で調達している。交通整理やゴミの分別、消防団の警備や片付もすべてボランティアで行っている。



大盛況 青年部射的

原・浮島ふるさと夏まつり

中小企業等経営強化法

平成28年7月より、中小企業等経営強化法がスタートしました。生産性が年1%向上する設備など、経営力向上計画を策定し認定されると、新たに設置された設備について、固定資産税が3年間半額になります。



募金を贈呈する 杉山青年部長(右)

くまモン募金の御礼

原・浮島ふるさと夏まつり会場にて、地震により被災した、熊本県の災害復興支援のための募金活動を行いました。皆様のご協力のおかげで、総額29,324円が集まり、その全額を寄付いたしました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

沼津市商工会支所青年部

地域が一丸となって協力体制ができているところが、原と浮島の強みである。

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

あん しん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
JAなんすん 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

戸田港まつり開催

7月23日、恒例の「戸田港まつり」が開かれました。梅雨明けの後に当日を迎えることができ、気持ちの良い晴天に恵まれました。

港まつりの大きなテーマのひとつが「戸田とロシアの交流」です。これは、幕末期にロシアのプチャーチン提督が率いたディアナ号が駿河湾で難破し、代替船として戸田の地で「ヘタ号」を造った史実に基づいています。

プチャーチンロードパレードには今年もロシア人留学生など、日露友好に高い関心を持つ有志の方々に多数ご参加いただきました。



幕末期に思いを馳せパレード

商工会青年部主催のダンボールレースも、造船の史実に基づいています。自作の段ボール船で戸田湾内を競争しますが、沈まずにゴールできる船はごくわずか。今年は子供たちが多数参加し、声援がたくさん寄せられました。



沈没船続出! ダンボールレース

お祭りのクライマックスは、よさこいと花火大会です。踊りのリズムに合わせて花火が打ちあがる演出に、会場はヒートアップ。そして、踊りが終わった瞬間に雪崩打つように花火大会がスタートし、1000発の花火が戸田湾を彩りました。今年も、戸田地区内外より多数のご協賛を頂き、祭典を開催することができました。厚く御礼申し上げます。

道の駅「くるら戸田」で新たな販路開拓・PRをしませんか?

戸田に昨年4月にオープンした道の駅「くるら戸田」。そのテラスやラウンジスペースを利用して、商工会員の皆さんがイベントを主催し、また工夫を凝らした出店を行っています。

★毎月第2日曜日はクリーニング業を営む会員の方が「リアルマルシェ」を主催しています。地元特産品の販売や多彩なグルメブースが軒を連ねます。また、毎回ゲストミュージシャンを呼んでおり、生演奏も楽しむことができます。



たくさんのお客さんと賑わう「リアルマルシェ」

★毎週金曜日は地元でペンションを営む方々が中心とな

り、「くるらランチ」を開催。金曜のお昼ご飯の時間帯に、ラーメン、手羽先などのお店が並びます。複数のお店で買えばセット割引になる等、お得にランチを楽しめます。



お得にボリュームたっぷりの「くるらランチ」

くるら戸田の永井駅長は、「道の駅の重要な役割のひとつが『地域の活性化』です。ご出店については地域優先、積極的な支援体制でお手伝いいたします。生産者様とお客様の接点として、ぜひご出店下さい」と語ります。フェイストゥフェイスで販売できるため、お客様の生の声を聞くことが可能です。自社商品の販路開拓に、くるら戸田のスペースを活用してみたいかがでしょうか。

創業明治参年 味わいの宿

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333

フリーダイヤル TEL 0120-04-1260

ホームページ http://tokiwaya.info

企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部

支部長 成田八起

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部



〒410-3402

沼津市戸田美浜海岸3878-20

TEL 0558-94-3048(代)

URL http://www.isaba.co.jp

第12回 戸田さんさんまつり

今年もやります!
11月6日(日)10時~
 戸田御浜岬公園で開催!
※ただいま出店者募集中!

★地場産品直売!
 ☆友好市町村特産品販売!
 ★B級グルメフェア開催!
 ☆カラクジなし!ガラガラ抽選会
 ※他にも楽しいステージなど
 盛りだくさんの内容を企画中!



昨年のさんさんまつりの様子

新会員のご紹介

(代表者敬称略)

事業所名 (支所・支部名)

代表者名 | 業種

(有)サン工業 (東部)

佐藤勉 | 建築業

移動整体 揉んぱん (浮島)

佐藤浩一 | 整体

沼津デンタルセラミック (西町第2)

今俊也 | 歯科技工

後藤美津恵 (愛鷹)

後藤勉 | サッシ工事

北村興業 (浮島)

北村悟 | 建築業

ゴトウ (東部)

後藤勉 | サッシ工事

松本哲夫 (六軒町)

不動産賃貸

居酒屋あいちちゃん (原新田)

村瀬ジュディ | ター飲食業

井出剛彦 | 茶小売

勝呂茂次 (戸田)

— 大工

(株)STSオペレーション

道の駅くるら戸田 (戸田)

永井亮介 | 小売業

NOO法人戸田塩の会 (戸田)

花沢照蔵 | 塩製造販売

実季楽農園 (戸田)

長崎俊亮 | 農業

一店逸品運動とは?

7月13日、原支所にて中小企業診断士の植松誠氏をお招きし、沼津市商工会が進める「一店逸品運動」についてセミナーを開催しました。

小規模事業者が中規模・大規模事業者に負けずこの生き残り残っていくためには、商品やサービスに魅力が必要で、ここでしか買えない商品・サービスでブルーオーシャン(競合相手のいない領域)を目指すことがポイントとされています。自社の強みを生かし、お客様に自信をもってオススメできる商品を積極的に展開していくことが一店逸品運動の目的です。



この機会に一店逸品運動に参画してみませんか。詳しくは商工会へお問合せください。

指導員だよ

去る7月15日付で今年度の「持続化補助金」の採択事業者が公表されました。

沼津市商工会では14の事業者が応募し、約64%にあたる9事業所が採択されました。公表はされておりませんが、全国平均の採択率が40%強とのことですので、不採択に納得のいかない案件もありましたが上々の結果ではあったと感じています。

上限が50万円と補助金としては比較的少額ですが、販路拡大の為なら幅広く活用できる、使い勝手の良い補助金として人気を集めています。申請にあたっては、簡易的ではありますが自社の分析と、その分析をもとにした経営計画の作成が必須となります。

7月に制定された「中小企業等経営強化法」においても『小規模事業者も事業計画を作成することが求められていて、国はその事業計画に付随する補助金や優遇制度が打ち出す予定です。これまでとは違った形で、商工会職員が会員事業所のお手伝いする出番が増えそうです。指導員K

9月~10月の行事予定

- 9月 6日 工業部会合同幹事会
- 9月12日 観光サービス部会合同幹事会
- 10月17日 第3回理事会
- 原支所
- 10月 2日 女性部視察研修会
- 10月 3日 第3回原支所総務委員会
- 戸田支所
- 9月10日 ごぜ芸能まつり
- 10月 9日 部田神社祭典

掛金に国の助成が受けられる!

中退共

CHU-TAI-KYO

中小企業退職金共済事業本部

- 国の制度だから安心
- 掛金は全額非課税
- 外部積立型で管理が簡単
- パートさんの加入もOK

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索 <http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

(公社)沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄
と社会への貢献